

2024 年度 日本小児耳鼻咽喉科学会 評議員会議事録

日時:2024 年 7 月 11 日(木) 8 時 00 分~8 時 45 分

場所:シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢(伊勢市観光文化会館) 4 階「大会議室 2, 3, 4」

出席者:伊藤真人(理事長)、安達のどか、小野 滋、片岡祐子、肥沼悟郎、近藤康人、阪本浩一、鈴木雅明、田中 学、田中康広、林 達哉、原 浩貴、深美 悟、保富宗城、増田佐和子、益田 慎、丸山裕美子、宮入 烈、吉原重美(理事)、石川浩太郎、大津雅秀、岡崎鈴代、奥中美恵子、樫尾明憲、小森 学、齋藤康一郎、坂本達則、澤田正一、島田亜紀、高野賢一、工 穰、竹内万彦、千田いづみ、仲野敦子、任智美、馬場信太郎、日高浩史、松島康二、村上和子、森田由香、守本倫子、安井拓也、山下 勝、吉川 衛、余田敬子、米倉修二(評議員)、小林一女、望月博之(監事)、飯野ゆき子、市村恵一(顧問)、有本友季子、香山智佳子、鈴木法臣、橋本亜矢子(幹事)、穂吉亮平(学術(国内)委員会委員長)、平山雅浩(第 19 回学会総会・学術講演会副会長)、小林正佳(第 19 回学会総会・学術講演会年次幹事)、福田裕次郎(第 20 回学会総会・学術講演会年次幹事)、土橋奈々(APOG2023 年次幹事)、川城信子(名誉会員)、早坂駿吾(事務局)

伊藤真人理事長挨拶

本評議員会は出席者と委任状で定足数を満たしていることが報告された。議事録署名人には田中 学理事と高野賢一評議員が指名された。本評議員会開催にあたっての挨拶を述べられた。

竹内万彦会長挨拶

第 19 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を開催するにあたっての協力・支援に対する謝意が述べられた。

I. 報告事項

1. 2023 年度事業報告(丸山理事)

1. 第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を 2023 年 11 月 9 日~10 日の 2 日間、大分県別府市において国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科 守本倫子会長のもとに開催した。
2. 第 9 回アジア小児耳鼻咽喉科学会(9th Asia Pediatric Otolaryngology: APOG2023)を 2023 年 11 月 9 日~10 日の 2 日間、大分県別府市において九州大学耳鼻咽喉・頭頸部外科 中川尚志会長のもとに開催した。
3. 第 19 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を 2024 年に三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科 竹内万彦会長のもと三重県伊勢市で開催に向け準備をした。
4. 日本小児耳鼻咽喉科学会誌 第 44 巻 1 号、2 号、3 号を刊行した。

5. 理事会を 2023 年 7 月 4 日に Zoom で、11 月 9 日に現地で、それぞれ開催した。
6. 評議員会を 2023 年 7 月 31 日～8 月 4 日にオンラインで、11 月 10 日に現地で、それぞれ開催した。
7. その他学会活動を行った。

日本小児耳鼻咽喉科学会 会員数:2024 年 3 月 31 日現在

| | | |
|-------|---------|---------------|
| 正会員 | 1,233 名 | |
| 名誉会員 | 3 名 | |
| 購読会員 | 12 名 | |
| 寄贈会員 | 3 名 | |
| <hr/> | | |
| 合計 | 1,251 名 | (前年度 1,227 名) |

(2023 年度入会者 154 名〔正会員 90 名＋臨時会員 64 名〕)

2. 会計(増田理事)

特に報告事項なし。

3. 学術誌編集(安達理事)

2023 年度は学会誌 44 巻 1 号、2 号、3 号をそれぞれ発行したこと、編集委員会を 2023 年 11 月 21 日に開催したこと、2024 年の 45 巻より完全オンラインジャーナル化したことがそれぞれ報告された。

4. ホームページ広報(益田理事)

特に報告事項なし。

5. 会員教育(林理事)

2025 年開催予定の第 20 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会における企画を、本学会会員に対して Google フォームを通じて募集すること、その募集の告知はメールマガジンを通じて行うことが、それぞれ報告された。

6. 保険医療(鈴木理事)

小児用気管ステントの国内導入についての要望を日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会へ提出したこと、耳科手術用チタン製耳小骨の国内導入の要望を関連学会との連名で厚生労働省へ提出したこと、令和 8(2026)年度診療報酬改定要望項目として日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会保険医療委員会に、1)扁桃手術に使用するパワーデバイス(コプレータ、マイクロデブリッタなど)の保険診療点数の新設、2)干渉電流型低周波刺激装置による嚥下リハビリテーション料の保険診療点数の新設、3)小児睡眠時無呼吸症に対する持続気道陽圧呼吸療法(CPAP)の保険適用条件[C107-2(3)ウ]の変更、をそれぞれ要請したことが報告された。

7. 会則(深美理事)

特に報告事項なし。

8. 学術(国際)(中川理事[代:土橋 APOG2023 年次幹事])

2023年11月9日～10日に第9回アジア小児耳鼻咽喉科学会(9th Asia Pediatric Otolaryngology: APOG2023)を開催したことを報告し、謝意を表された。

9. 学術(国内)(田中[康]理事)

特に報告事項なし。

10. ダイバーシティ推進(片岡理事)

特に報告事項なし。

11. 企画推進(小児睡眠時無呼吸症領域)(原理事)

日本口腔・咽頭科学会「パワーデバイスを用いた扁桃切除、アデノイド切除開発に関するワーキンググループ」へ参加していること、小児睡眠時無呼吸症ガイドラインを作成するための委員のメンバーを構成したことが、それぞれ報告された。

12. 企画推進(小児感染症領域)(保富理事)

2023年の第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会において「第1回小児科・耳鼻咽喉科合同感染症セミナー」(テーマ:小児深頸部膿瘍)を開催したこと、第19回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会会期中の2024年7月11日に「第2回小児科・耳鼻咽喉科合同感染症セミナー」(テーマ:小児鼻副鼻腔炎)を開催する予定であることが、それぞれ報告された。

13. 企画推進(小児アレルギー領域)(近藤理事)

日本小児アレルギー学会で作成中のアレルギー性鼻炎に関する保護者アンケートに協力していくことが報告された。

14. 専門医制度 WG(田中[康]理事)

第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会会期中に小児難聴相談医制度 WG 会議が開催され、WG 構成員で作成を進めているテキストの校正作業を進めていることが報告された。

15. ペガサス基金選考(阪本理事)

「ペガサス基金による若手医師助成」の応募を開始し、情報を第19回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会開催後にホームページにて公開すること、昨日(2024年7月10日)の理事会にて、総会・学術講演会での優秀な演題の筆頭演者に対し、ペガサス基金を用いて国際学会参加費用の助成を行う方向となったことが、それぞれ報告された。

16. その他

16-1. 副理事長について(伊藤理事長)

2023年11月9日開催の評議員会で、理事長が耳鼻咽喉科の理事1名と小児科の理事1名を副理事長に任命する副理事長制度を導入することが承認されたため、耳鼻咽喉科からは益田 慎理事を、小児科からは吉原重美理事を任命したことが報告された。

16-2. メール審議報告・情報配信報告(伊藤理事長)

前回理事会(2023年11月8日開催)以降のメール審議の内容および情報配信の内容が報告された。

16-3. 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会・関連する学会会議出席報告(伊藤理事長)

第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会会期中に開催された「第62回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会・関連する学会会議」に出席したことが報告された。

16-4. 第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会会計報告(守本第18回総会・学術講演会会長)

第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(2023年11月9日～10日開催)の決算が報告された。

16-5. 第20回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会準備状況報告(原第20回総会・学術講演会会長)

第20回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会における、現在の準備状況が報告された。

16-6. 第21回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会準備状況報告(田中〔康〕第21回総会・学術講演会会長)

第21回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会における、現在の準備状況が報告された。その中で、2026年7月2日(木)～3日(金)に大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)で開催すること、会員懇親会を鉄道博物館(埼玉県さいたま市)で開催することが、それぞれ報告された。

II. 審議事項

1. 2023年度決算報告(増田理事)

2023年度日本小児耳鼻咽喉科学会決算(2023年4月1日～2024年3月31日)および資産が報告された。本件、審議され、承認された。

2. 会計監査報告(小林監事)

2023年度日本小児耳鼻咽喉科学会決算を監査した結果、適正であることが報告され、承認された。

3. 2024 年度事業計画(案)(丸山理事)

1. 第 19 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を 2024 年 7 月 11 日～12 日の 2 日間、三重県伊勢市において三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科 竹内万彦会長のもとに開催する。
 2. 第 20 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を 2025 年に川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学 原浩貴会長のもと開催に向け準備する。
 3. 日本小児耳鼻咽喉科学会誌 第 45 巻 1 号、2 号、Supplement を刊行する。
 4. その他学会活動を行う。
- 以上、審議され、承認された。

4. 新評議員・次期年次幹事の推薦の件(丸山理事)

岡野高之先生(藤田医科大学ばんだね病院 耳鼻咽喉科)、杉山庸一郎先生(佐賀大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)、中山次久先生(獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)、室野重之先生(福島県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)、茂木雅臣先生(群馬大学 耳鼻咽喉科)が昨日(2024 年 7 月 10 日)の理事会にて評議員として推薦されたことが報告され、承認された。

また、福田裕次郎先生(川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学)が年次幹事に推薦され、承認された。

5. 2024 年度予算(案)(増田理事)

2024 年度日本小児耳鼻咽喉科学会予算(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)について審議され、承認された。

6. 学会ホームページ改訂の件(益田理事)

企業からのバナー広告掲載などに伴う学会ホームページのフロントページのレイアウト変更、小児耳鼻咽喉科学に興味をお持ちの先生方向けのページの新設、一般の方向けのページの全面改訂を実施した場合の追加費用が少なくとも 30 万円程度の費用が発生すること、学会ホームページ全体の改訂を検討していることが報告された。本件、昨日(2024 年 7 月 10 日)の理事会にて、現在、学会ホームページを管理しているジャックビーンズや他のホームページ制作会社より見積もりを取り寄せ、引き続き検討を進めることとなったことが報告され、承認された。

7. 学会推奨商品の認定の件(益田理事)

本学会ホームページへのバナー広告掲載を検討している企業から、各種の医薬外製品に対して学会推奨マーク制度付与の要望があったことが報告された。本件、制度を設ければ企業から審査料や認定料の名目で寄付金を募ることができ、本学会の収入増加につながるが、認定にあたって学会がどのような法的責任を負うのかなど、制度設計にあたって慎重に検討をすべきという意見を複数の本理事会出席の先生方よりいただいたことから、導入可否も含め、継続審議となったことが報告され、承認された。

なお、伊藤理事長より、同理事会にて本学会の収入増加につなげる手段として、年会費の値上げの提案をいただいたため、検討を進めることとなったことが併せて報告された。

8. ペガサス基金を活用した小児耳鼻咽喉科会員国際学会参加助成制度(案)の件(中川理事[代:伊藤理事長])

日本小児耳鼻咽喉科学会の国際化を図る一環として、日本小児耳鼻咽喉科学会会員の国際学会参加を推進する目的で、日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会発表の演題より優秀演題を選出し、ESPO(欧州小児耳鼻咽喉科学会)への発表を依頼し、海外渡航費補助10万円をペガサス基金から支出することの提案がなされ、昨日(2024年7月10日)の理事会にて審議したところ、まずは学会誌「小児耳鼻咽喉科」投稿論文の中からESPOへの発表を依頼する演題(論文)を選出、という流れで進めることとなったことが報告され、承認された。

9. 留学による休会制度(会則細則)改定の件(深美理事)

現在の会則細則第1条5.では、「正会員が2年以上国外に留学する場合には、この間の会費を免除し、4年を限度として休会措置を受けることができる」と規定されているが、この度、会員より4年以上留学することになった旨の連絡をいただいたことから、「4年を限度として」の部分削除することが提案された。本件、審議され、承認された。

10. 「先天性気道狭窄診療の手引き」の件(田中[康]理事)

厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業「呼吸器系先天異常疾患の診療体制構築とデータベースおよび診療ガイドラインに基づいた医療水準向上に関する研究班」の研究費を用いて作成が進められている「先天性気道狭窄診療の手引き」(作成委員長:守本倫子先生[国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科])につき、本学会学術(国内)委員会にて校正を行い、出来上がったこと、その内容につき、後日、理事会メールにて意見を募ることとなったことがそれぞれ報告され、承認された。

11. 第22回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会会長推薦の件(伊藤理事長)

第22回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会会長に藤田医科大学ばんだね病院小児科の近藤康人教授が推薦され、承認された。

以上

理事長:伊藤真人
副理事長:益田 慎
吉原重美
庶務担当:丸山裕美子
庶務アドバイザー:仲野敦子
守本倫子
幹事:有本友季子

鈴木法臣
橋本亜矢子
(文責)香山智佳子